

平成 18 年 3 月 9 日 (基礎水理部会)

## 数理水理学研究会活動報告

### 1. 平成 17 年度第一回数理水理学研究会

日時： 平成 17 年 11 月 26 日 (土)

場所： 松江高専 専攻科棟 5F 652 ゼミナール室

世話人： 木村一郎先生, 寺本敦子先生

#### プログラム

時間	発表者	題 目
9:30 - 9:35	開会挨拶	
9:35 - 10:00	安田 浩保	津波の河川遡上の数値解析
10:00 - 10:25	Nenad Jacimovic (京大・河川)	トンネル漏水問題の理論と数値解析
10:25 - 10:50	Mgaya Prosper (京大・河川)	岩盤フラクチャー内の流れに関する 非線形解析と数値解析
10:50 - 11:00	Coffee Break	
11:00 - 11:25	Anh Tran Goc (京大・河川)	任意曲面上の開水路流れの理論と数値解析
11:25 - 11:50	櫻井 寿之	混合粒径 1 次元河床変動モデルによるダム 堆砂の解析事例
11:50 - 12:15	音田 慎一郎	局所洗掘現象の数値解析－平衡流砂モデル と非平衡流砂モデルによる計算結果の考察
12:15 - 13:15	昼 食	
13:15 - 13:40	Sanjai Giri (北大・清水研)	砂堆の数値解析について
13:40 - 14:05	小林 健介 (北大・清水研)	非定常砂州について
14:05 - 14:30	渡邊 康玄	交互砂州と複列砂州のモード干渉
14:30 - 14:40	Coffee Break	
14:40 - 15:05	泉 典洋	対数速度分布則を用いたデューンの非線形 解析
15:05 - 15:30	竹林 洋史	岩を有する場における砂州の動態
15:30 - 15:40	木村 一郎	宍道湖・大橋川に関連する話題 (時間切れのため未発表)

## 2. メコン川視察とスペシャル・セミナーの開催

Special Seminar on Environmental Hydrology and Hydraulic Research;  
Chaopraya & Mekong Rivers  
King Mongkut University, March 22, 2006

日時	視察予定
3/18 土	日本→バンコク、各自で日本からバンコク入.
3/19 日	<u>午前</u> バンコクから プノンペンへ飛行機で移動、プノンペン到着後、船でメコン・トンレサップの合流点視察
3/20 月	<u>午前</u> シェムリアップ（アンコールワットのある町）に定期高速船で移動（移動中にトンレサップ川とトンレサップ湖を視察、移動時間は5時間程度） <u>午後</u> 車でアンコールワット見学
3/21 火	<u>午前</u> 車でアンコー ルトムとその他の遺跡やバライ（貯水池）見学 <u>夕方</u> シェムリアップからバンコクへ飛行機で移動
3/22 水	<u>午前</u> キンモンクット 大学にて研究セミナー Special Seminar on Environmental Hydrology and Hydraulic Research <u>午後</u> チャオプラヤ川 視察
3/23 木	各自で行動

## 3. 今後の予定

- ・2006年9月 River Flow 2006 や Hydro Informatics の前後に、デルフト工科大学研究グループと第4回合同セミナー開催の予定（現在、デルフト工科大学に短期滞在中の木村一郎先生が交渉中）
- ・2007年3月までに研究会を開催予定（札幌 or 京都）.
- ・2006年度中に、報告書 Vol.1 の作成を検討中.